

# ネットワーク カメラ

クイックガイド

*DC-Y6516WRX*

*DC-Y6C16WRX*

*DC-Y6516WRX-A*

*DC-Y6C16WRX-A*

# 安全上のご注意

製品を正しく使うことでユーザーの安全を確保し、財産上の損害などを事前に防止するための内容であるため、必ずお守りください。

- 製品運搬や設置する際に衝撃を与えないでください。
- 振動や衝撃がある場所に設置しないでください。  
故障の原因となります。
- 製品の動作中は、製品を動かしたり移動しないでください。
- お手入れをする場合、電源を遮断してから必ず乾いた雑巾で拭き取ってください。
- 温度が高すぎる場所や低すぎる場所、湿気が多い場所には設置しないでください。また水や湿気などの防水対策が施されていない場所には置かないでください。  
火災の原因となります。
- 製品を水がある場所に置かないでください。また、花瓶のように水が入っているものを製品の上に置かないでください。  
火災、感電、けがの原因となります。
- 電源プラグ部分を引っ張ったり、濡れた手で触らないでください。  
電源ケーブルの上に重たい物を置かないでください。  
破損した電源ケーブルを使用した場合、火災・感電の原因となります。

- 予期せぬ停電による製品の損傷を防ぐため、UPS (Uninterruptible Power Supply、無停電電源供給装置) の設置をお勧めします。詳細はUPS代理店のお問い合わせください。
- 本機の内部には、感電リスクのある部位があるため、ご自分でカバーを開けないでください。
- 同じ型名または同等の製品の乾電池でのみ交換し、その他の乾電池には絶対交換しないでください。また電池を過渡な熱の場所には置かないでください。使い切った電池は、製造者の指示に従って破棄してください。  
爆発の恐れがあります。
- 壁や天井などに設置する際に安全かつしっかりと固定して適正温度を維持してください。  
空気の循環がない密閉された空間に設置した場合、火災の原因となります。
- 故障や感電の恐れがある温度変化が急激な場所や湿気が多い場所は避け、接地されていない電源拡張ケーブル、被覆が剥がれた電源ケーブルを使用しないでください。
- 雷、稲妻が頻繁な地域では、落雷保護機の使用をお勧めします。
- 接続するPCやモバイルにアンチウィルスソフトをインストールして定期的にウイルスを検査してください。
- 本機から変な匂いや煙が出る場合、すぐに電源スイッチを遮断して(株)アイディスCSチームまたは販売店にお問い合わせください。

本文書に収録された情報の完結性や正確性を検証するために努力しましたが、これに関して保証いたしかねます。本文書の使用結果による、一切の責任はユーザーが負うものとします。本文書に含まれている情報は、事前通知なく変更されることがあります。

本機には一部のオープンソースを使用したソフトウェアが含まれています。ライセンスポリシーに基づくソース公開の対応可否によって当該ソフトウェアのソースコードをご希望の場合、提供を受けることができます。詳しい内容は**システム > 一般メニュー**を確認してください。本製品はUniversity of California, Berkeleyが開発したソフトウェアおよびOpenSSL Projectが開発したOpenSSLツールキット用のソフトウェアが含まれています。また、本製品はEric Young (eay@cryptsoft.com)が作成したソフトウェアが含まれています。

## 付属品の確認

製品購入後、次の付属品がすべて揃っているか確認してください。諸事情により一部の品目に変更される場合があります。

項目	
ネットワークカメラ	イージーマニュアル
絶縁用パッド、ブッシング(2個)	防湿剤(2個)
固定ネジ、アンカー(各2本)	ガイドパターン
RJ45モジュラージャック、RJ45防水ゴムリング、RJ45コネクタ保護カバー、ケーブル防水ゴムリング、RJ45コネクタ・バックカバー	Lレンチ

ソフトウェア(ネットワークビデオのインストールツール、IRAS、Inex Basic)および取扱説明書は次のウェブページからダウンロードできます。

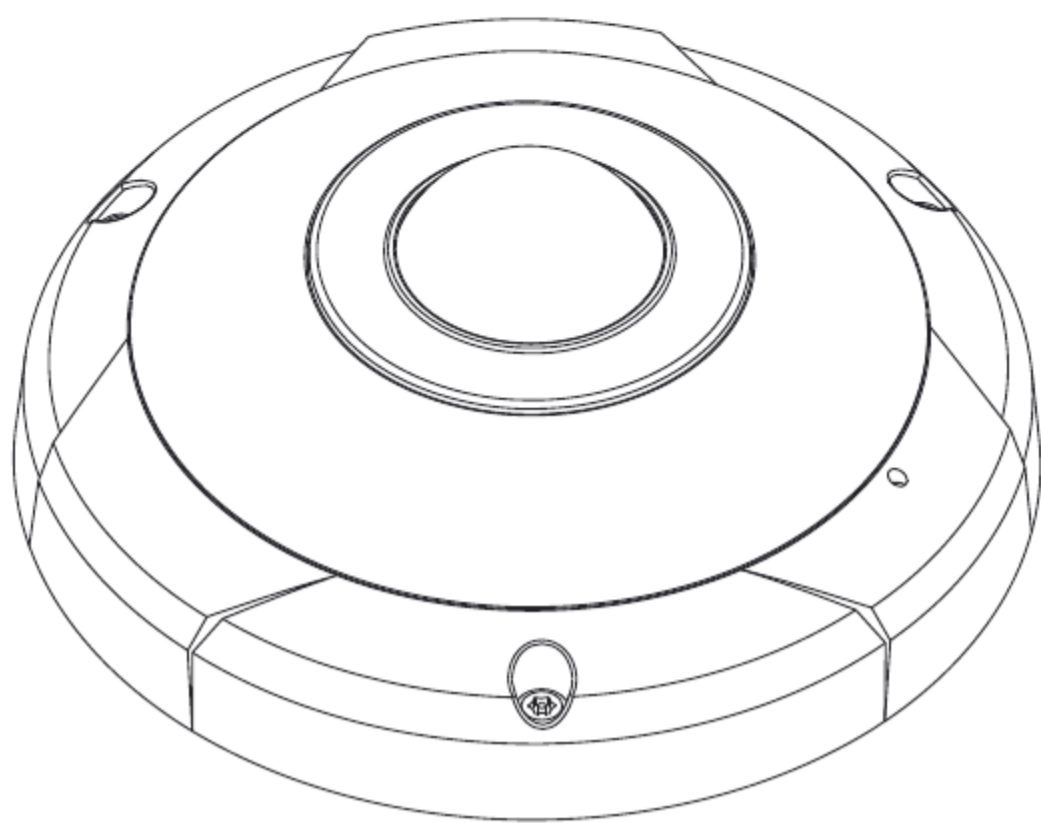
-IDISホームページ([www.idisglobal.com](http://www.idisglobal.com))

-ネットワークビデオのインストールツール、IRAS、Inex Basicなど検索

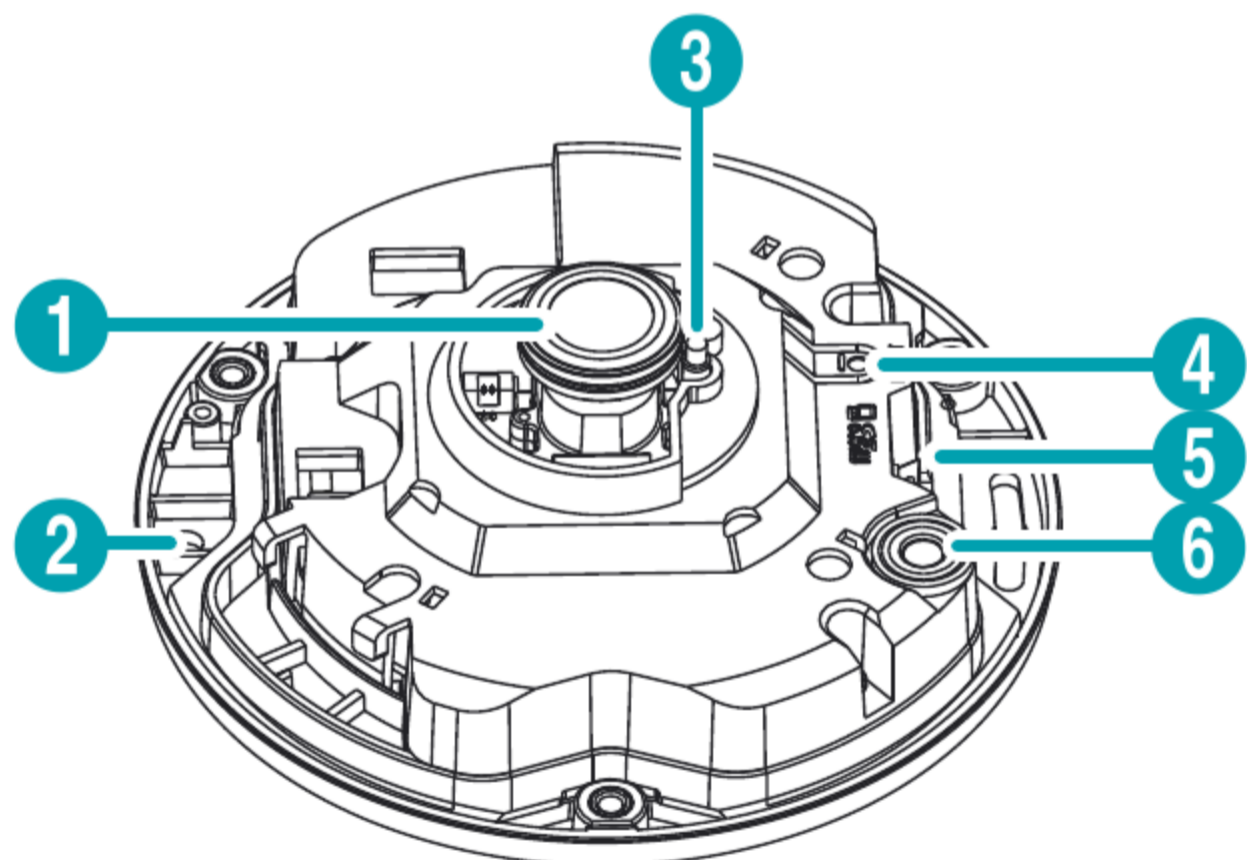
# 各部分の名称

✓ 各部分の名称に関する詳しい内容は取扱説明書をお読みください。

## 上部カバー

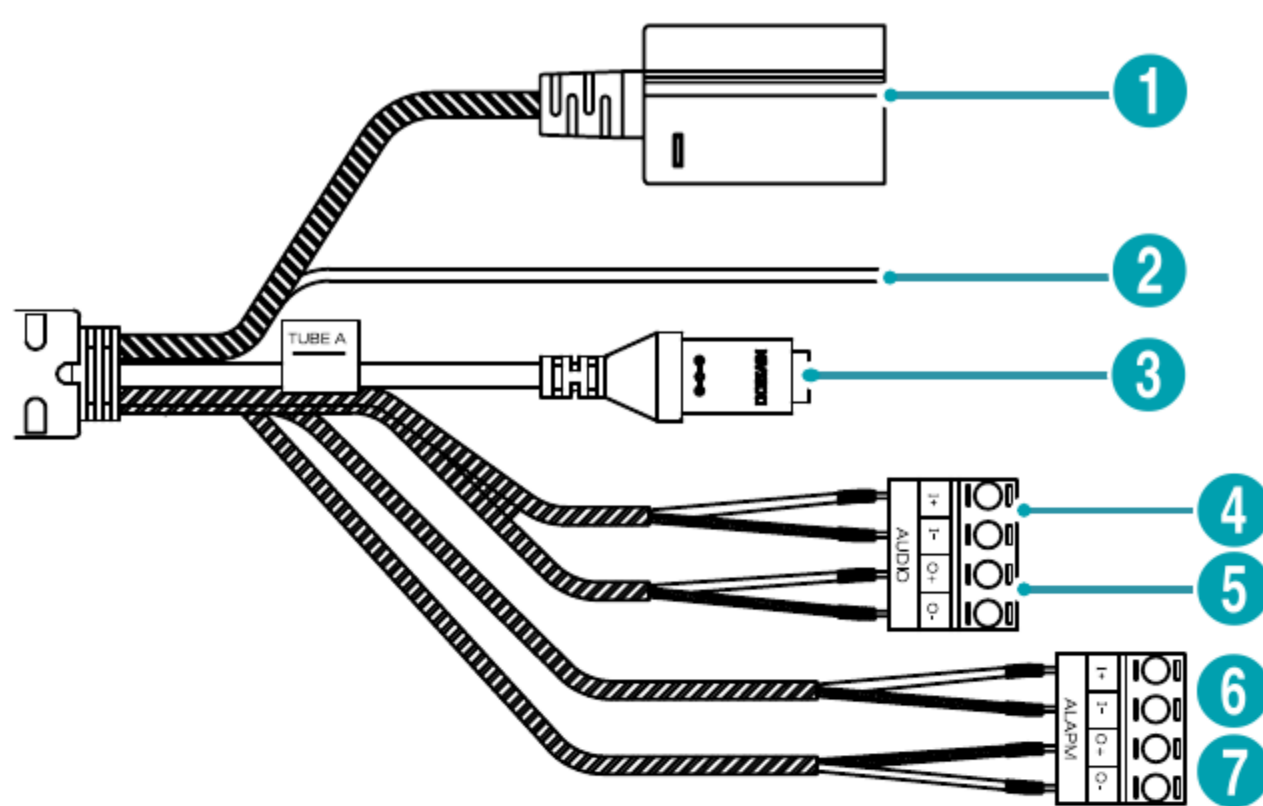


## 本体



①	レンズ
②	壁/天井設置穴
③	照度センサー
④	ファクトリーリセットボタン
⑤	SDメモ리카ードスロット
⑥	内蔵マイク

## 入力/出力デバイスポート



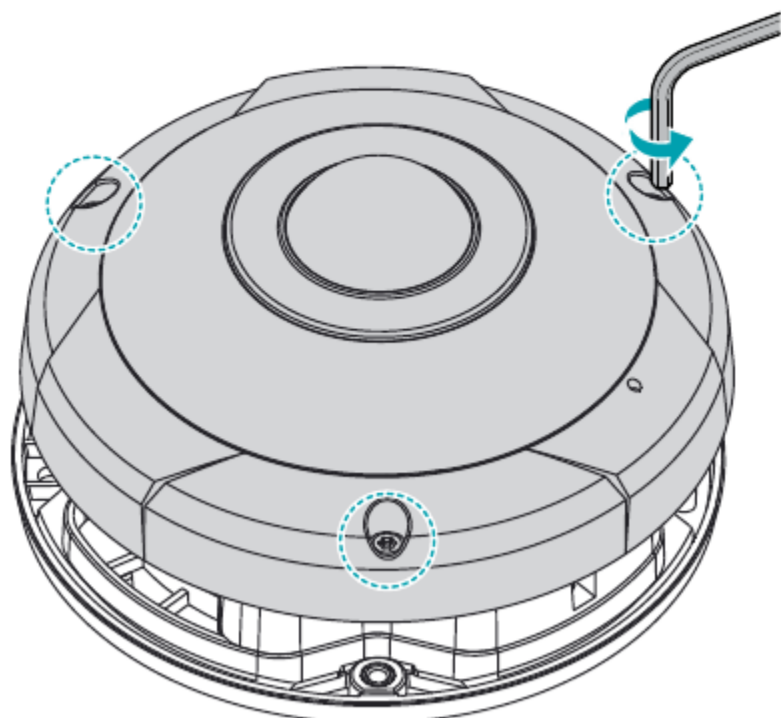
①	ネットワークポート
②	フレーム接地(GND)
③	電源
④	オーディオ入力
⑤	オーディオ出力
⑥	アラーム入力
⑦	アラーム出力



# カメラの設置

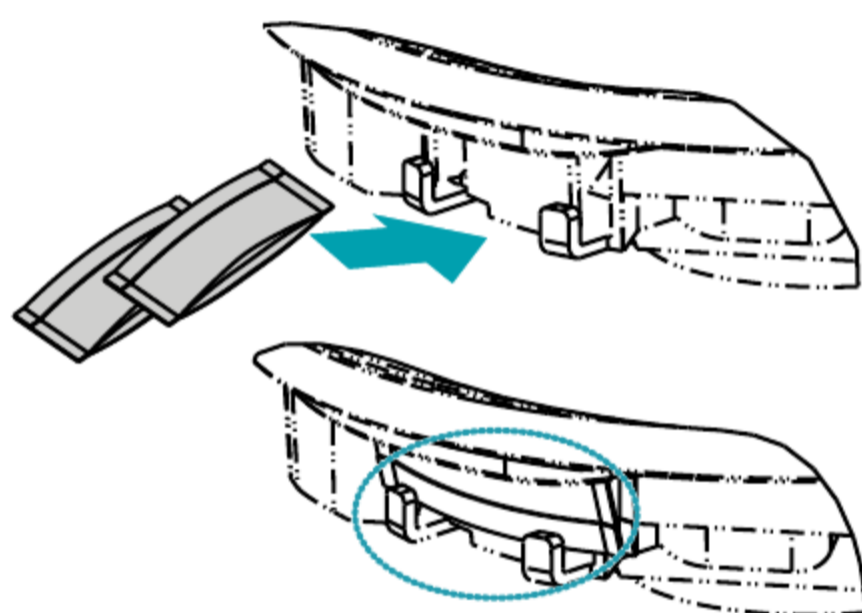
## SDメモ리카ードを挿入する

1 上部カバーを反時計回りに回してください。

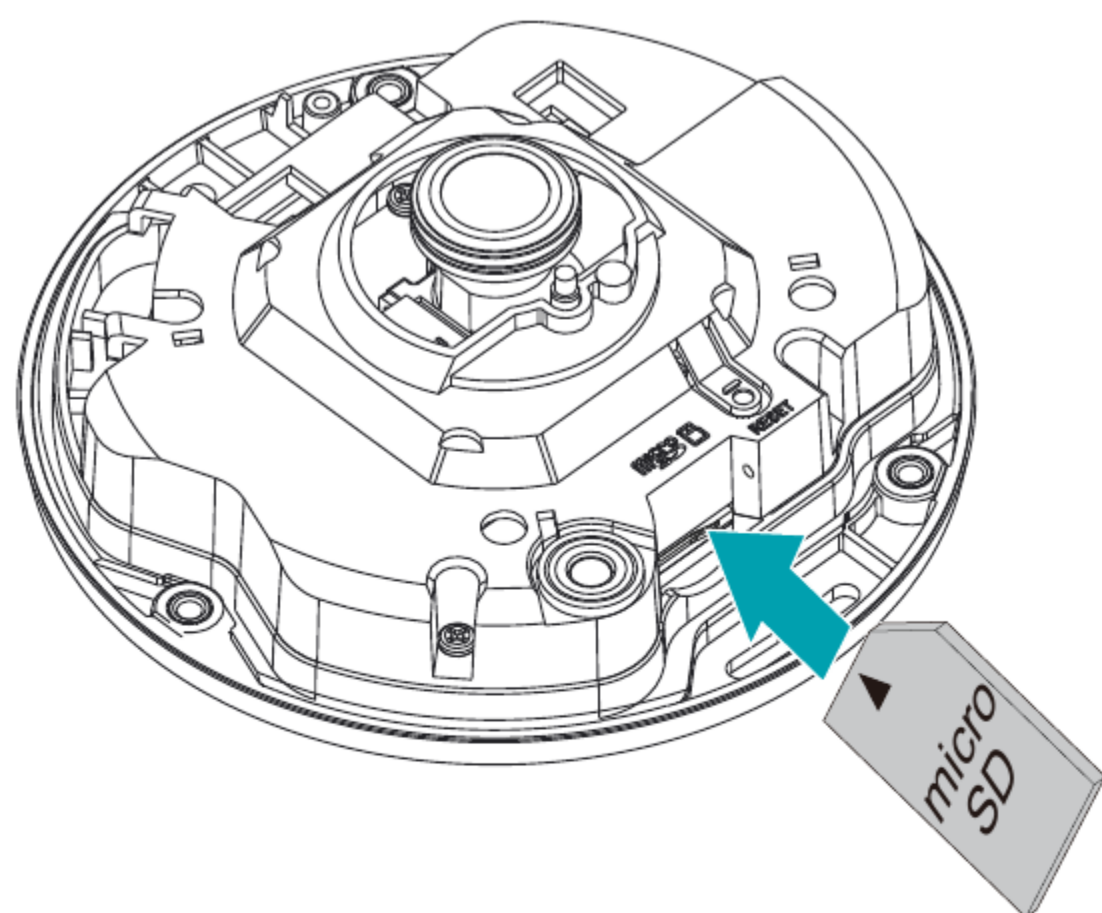


2 上部カバーを外します。

3 付属品に提供された防湿剤(2個)を表示された空間に搭載します。

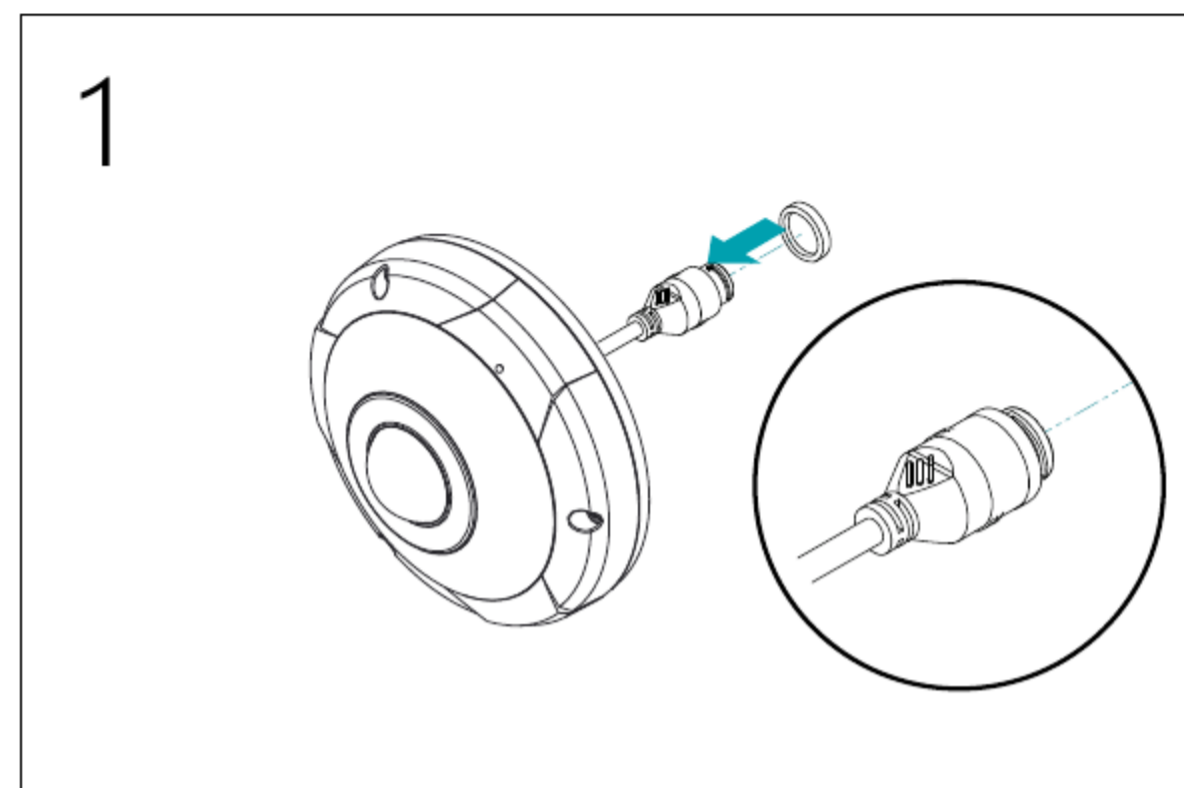
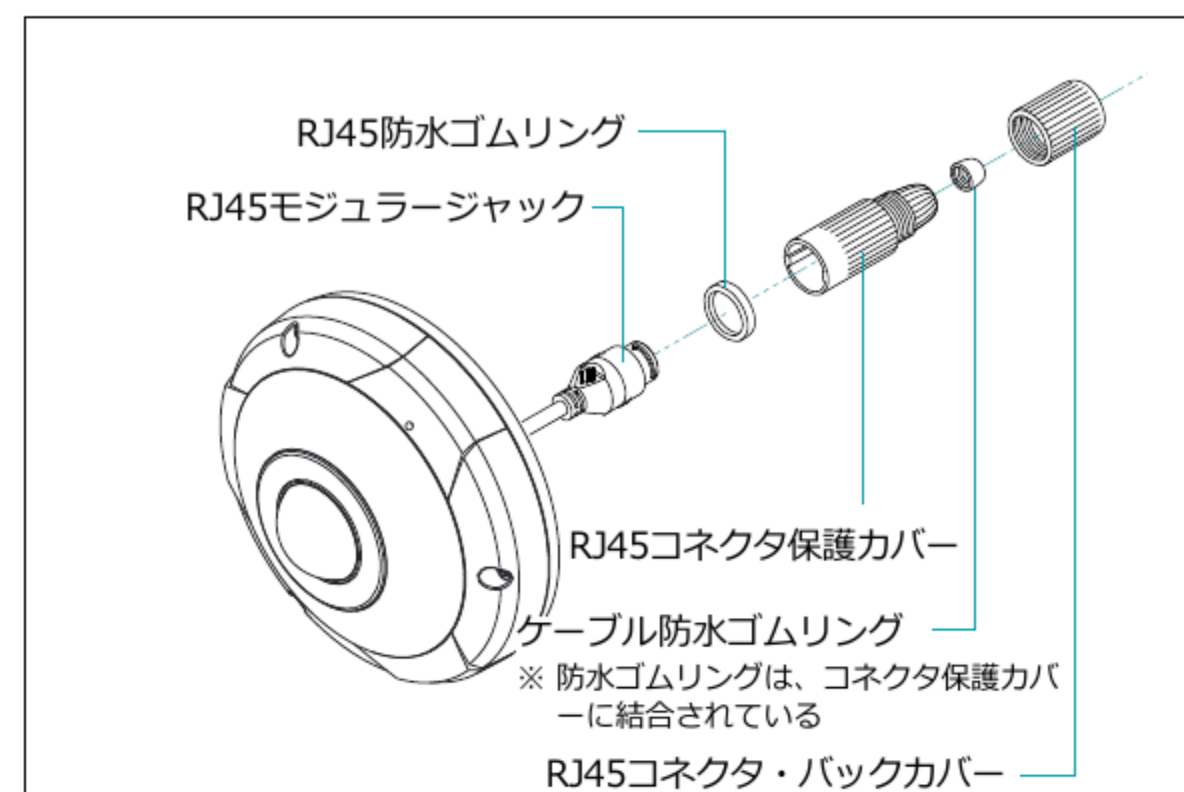


4 スロットにSDメモ리카ードを挿入する時は、「micro SD」が印刷された面を上にしてください。

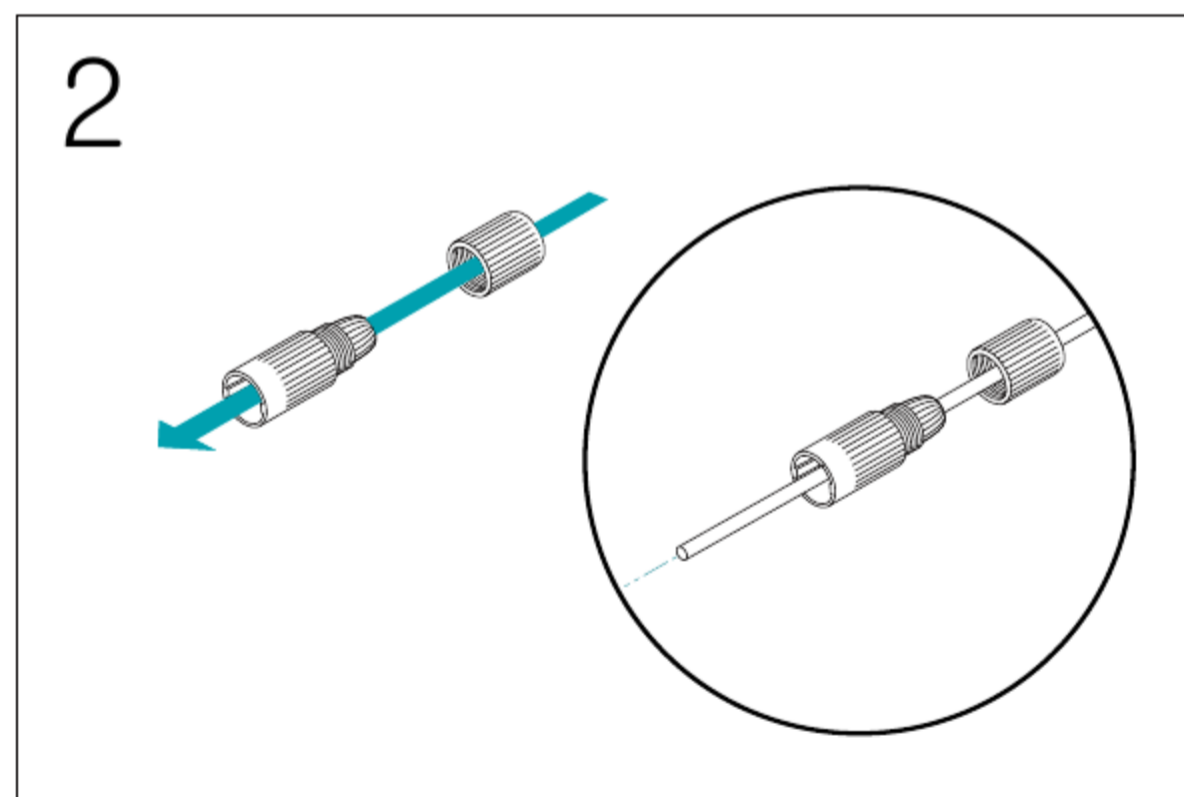


スロットからSDメモ리카ードを取り外す時は、SDメモ리카ードの端部分を少し押ししてください。

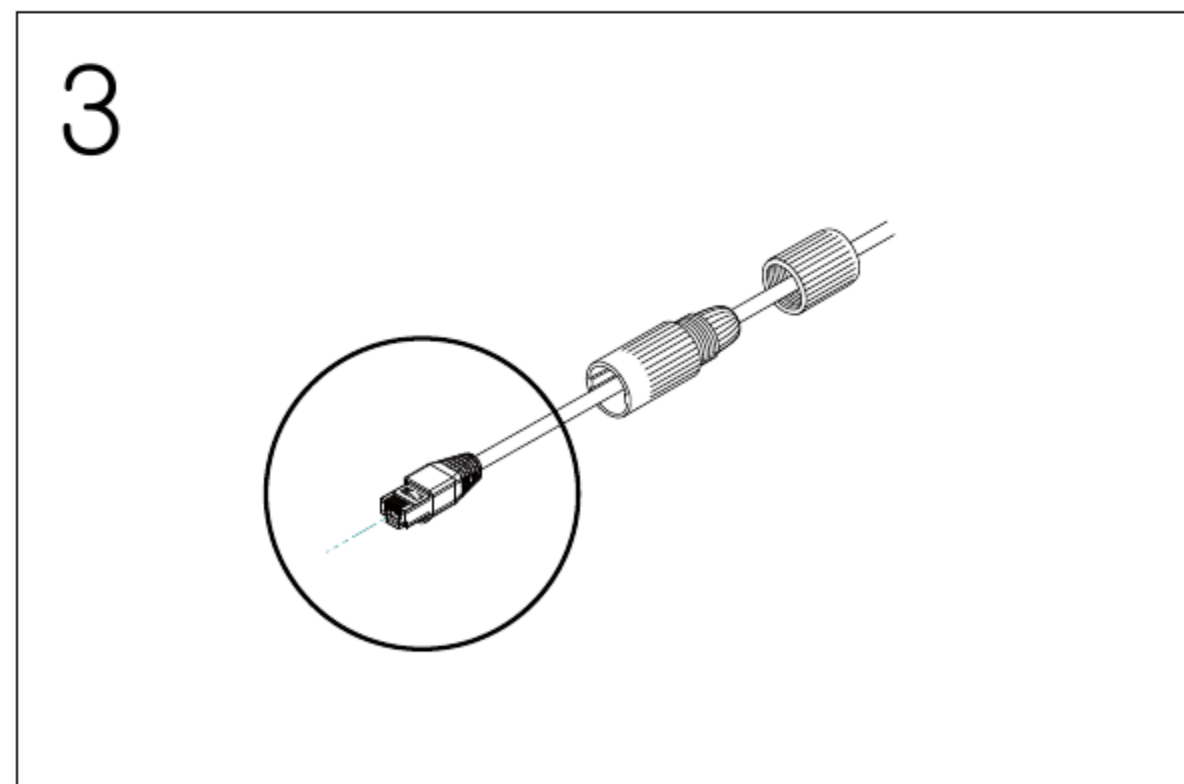
## 防水キャップを設置する



1 円型のゴムリング(シリコンゴム)をRJ45ジャックにはめます。

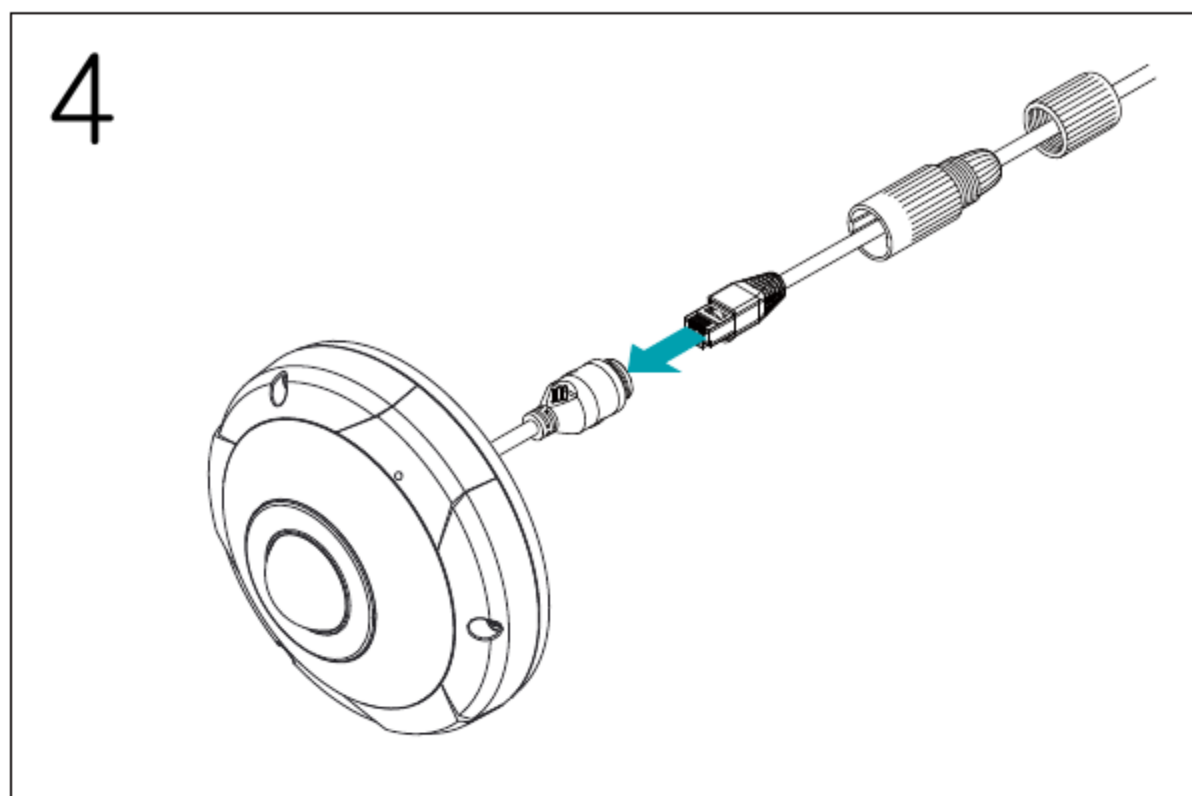


2 ネットワークケーブルを順番に防水キャップ栓とゴムブッシング、防水キャップ本体にはめます。

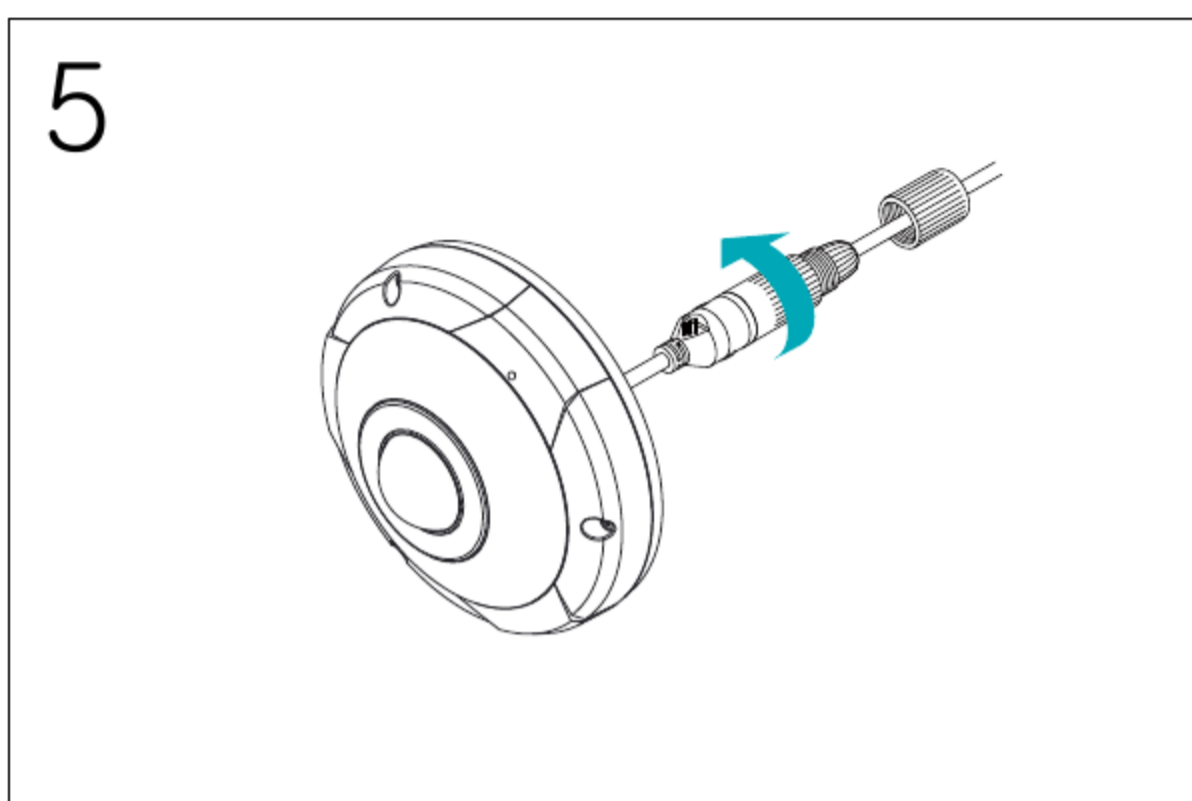




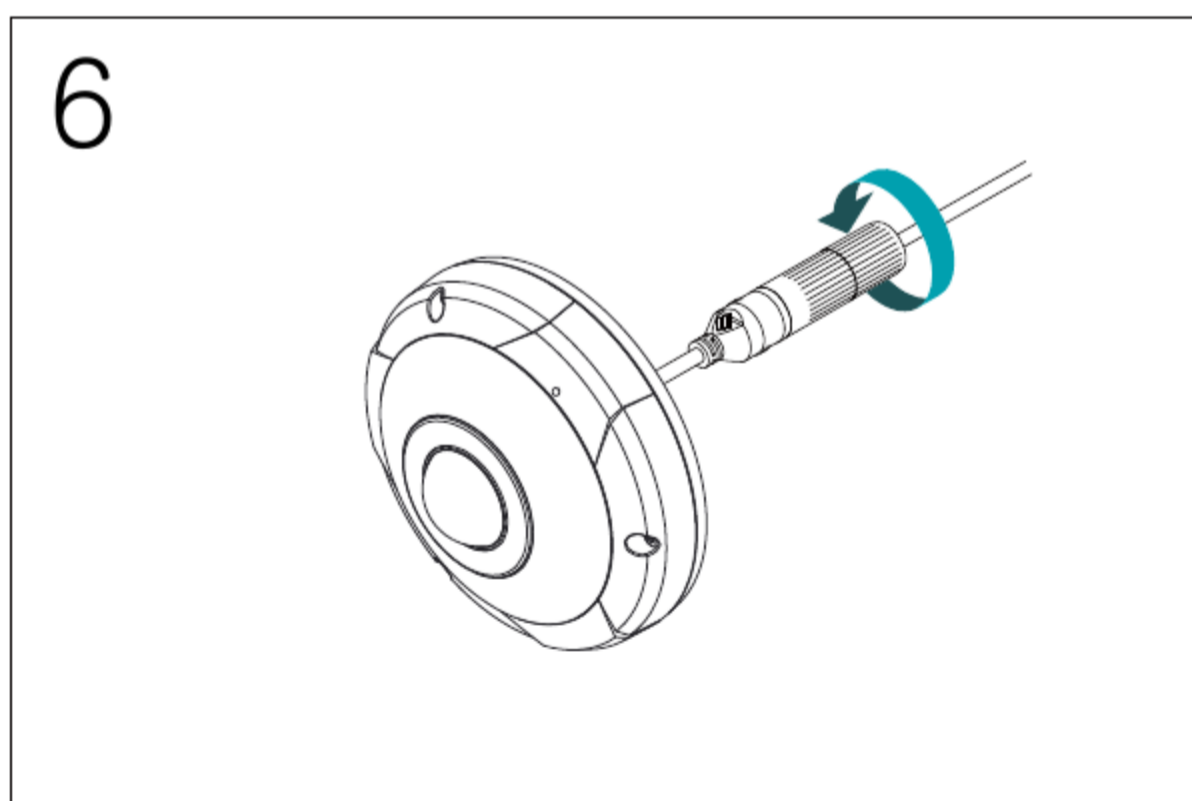
3 ネットワークケーブルにプラグポート作業を行います。




4 プラグポートをRJ45ジャックに連結します。



5 防水キャップ本体と栓をRJ45ジャックに押し回転させます。



6 防水キャップ栓を防水キャップ本体に回して閉めます。

 ケーブルを後ろに引くと、水が入って製品に異常が発生することがあります。

## 設置する



- 壁または天井の補強工事が必要になるのか確認してください。壁または天井がカメラを支えられる程強くない場合、カメラが落下することがあります。
- レンズが露出しているため、設置の際に表面に触れないように注意してください。
- カメラを直射日光の当たる場所に設置した場合、製品に悪影響を与えるため涼しい場所に設置してください。
- 絶縁シートを壁または天井に取り付けられない場合は、ブッシングを使用しないでください。



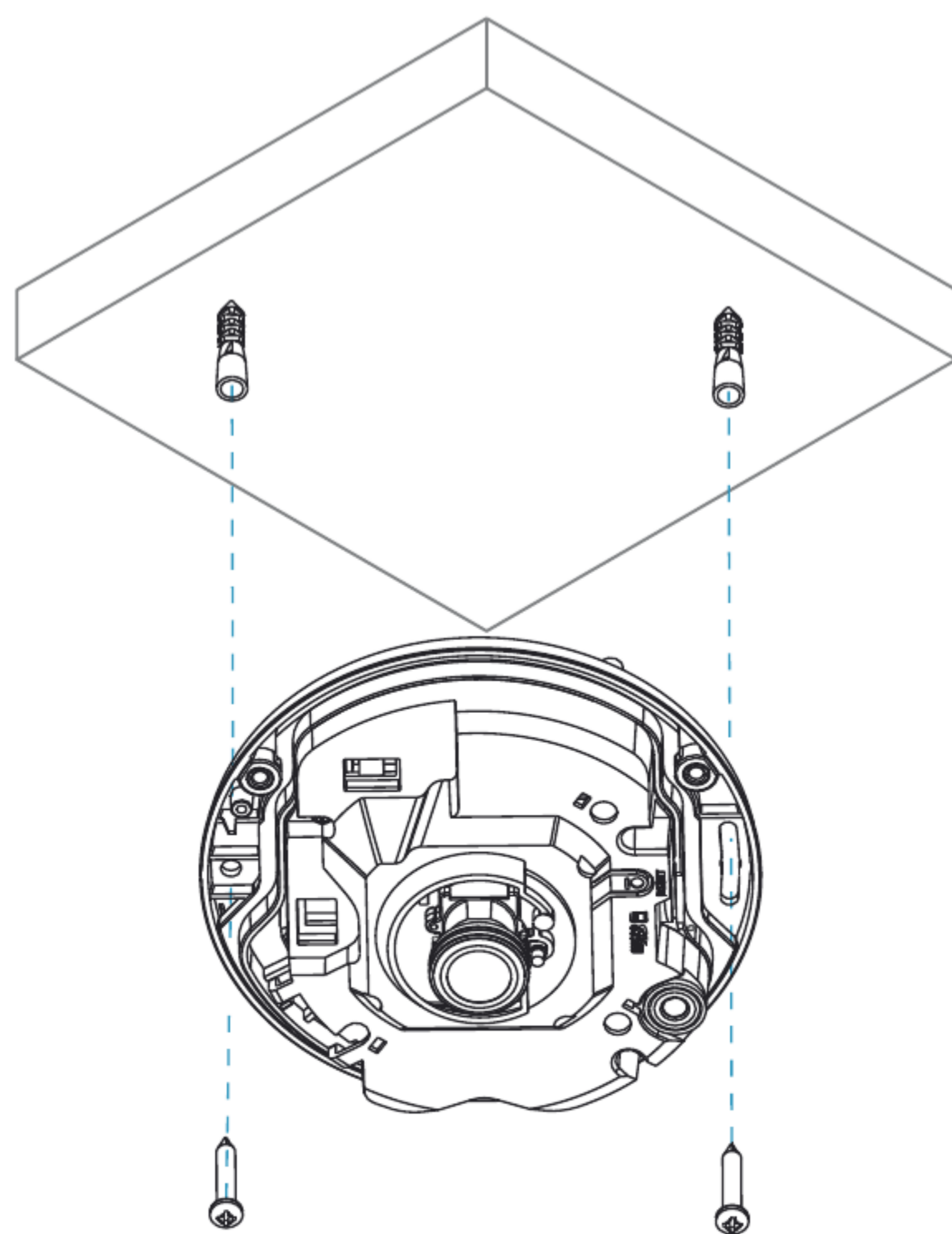
- カメラと共に提供されるガイドパターンを利用してネジの間隔を確認することができます。
- 上段カバーとカメラ本体に安全ワイヤーが接続されているか確認してください。安全ワイヤーは上段カバーをカメラ本体から外す時、上段カバーの落下を防止します。

1

SDメモリカードを挿入した本体を、カメラとともに提供された設置用アンカーとネジを利用して壁または天井に固定させます。



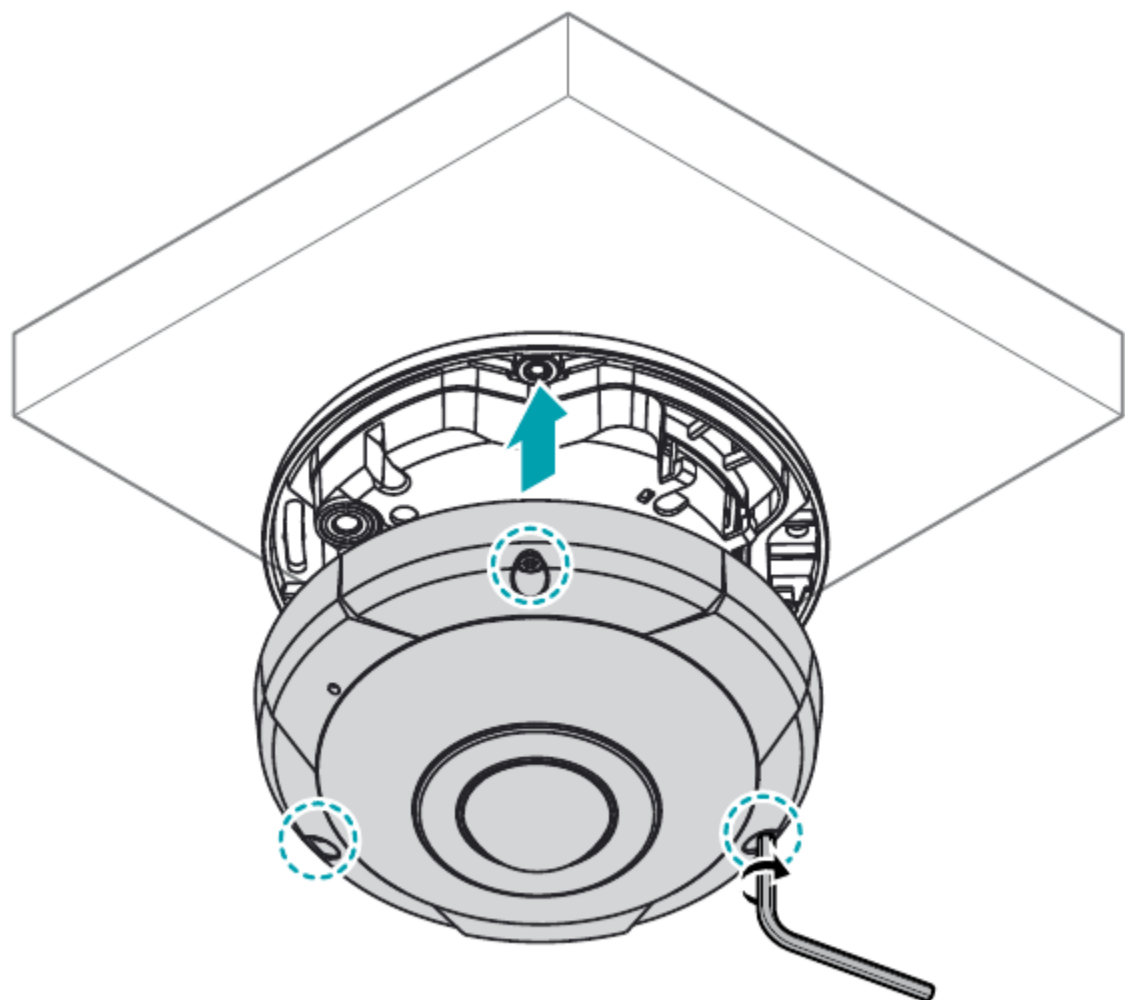
本体を固定させた後、レンズに貼り付けてある保護フィルムを剥がしてください。



2

外部装置、ネットワークおよび電源アダプタを接続します。

- 3 付属品として提供されたLレンチを用いて固定ネジを時計回りに回して本体と上部カバーを固定させます。



# 製品の仕様

作動温度	-30℃～50℃(起動可能温度：0℃～)	
作動湿度	0%～90%	
電源	12V  , PoE (IEEE 802.3af, Class 3)	
消費電力	DC-Y6516WRX	12V  , 0.92A, 11W
	DC-Y6516WRX-A	PoE、IEEE 802.3af(Class 3)、10.3W
	DC-Y6C16WRX	12V  , 0.94A, 11.3W
	DC-Y6C16WRX-A	PoE、IEEE 802.3af(Class 3)、10.6W
認証	FCC、CE	
外形寸法(Ø x H)	135mm x 56.9mm	
本体の重量	0.67kg	
外部ストレージ*(オプション)	 (マイクロSD/SDHC/SDXC メモリカード(Class 6以上、最大256GB))	

\* 安定的な録画のため、SanDiskまたはTranscendメーカーのSLC (Single Level Cell)またはMLC (Multi Level Cell)タイプの製品使用を推奨します。

\* SDメモリカードは寿命がある消耗品です。使用回数が多くなるほど、メモリセクターが損傷し録画されなかったりデータが損失することがあります。SDメモリカードを定期的に点検して必要な場合は新しいものに交換してください。

\* microSDロゴはSD-3C、LLCの登録商標です。

